

各種意見を踏まえた主な変更点

第2編 基本構想編

意見等概要	変更点
実施計画に「こどもまんなか社会」の記載があるが、Ⅳ－1の項目内にとどまっているため、基本構想にも含めた方がよいのではないか。	千葉の新たな飛躍に向けた6つのチャレンジ 2 本格的な人口減少社会への対応 「こどもまんなか社会」の実現が、こどもや若者、子育て当事者の幸福追求において重要である旨を追記しました。（P7）
県は、成田空港におけるエアポートシティの実現を掲げていることから、基本構想においても、その旨をしっかりと明記すべきである。	千葉の新たな飛躍に向けた6つのチャレンジ 3 成田空港の拡張事業等に伴う波及効果の最大化 空港を核として、くらしや産業の拠点として選ばれるエアポートシティの実現に向けて、「地域の発展」と「空港の発展」の好循環を生み出す必要がある旨を追記しました。（P9）
昨今のトレンドを踏まえGX（グリーントランスフォーメーション）についても取り組むべきである。	第1節 基本理念 本文に、GXを推進していく旨を追記しました。（P18）
幕張新都心のブランドイメージについて、地域の特性をより具体的にした表現にすべきである。	○東葛・湾岸ゾーン 【ゾーンの方向性】 本文を“「職・住・学・遊」の複合機能を備えた国際業務都市として、国内外でのブランドイメージの向上を図ります。”と修正しました。（P32）
航空機騒音への配慮について触れてほしい。	○印旛ゾーン、香取・東総ゾーン、九十九里ゾーン 3 まちづくり 航空機騒音に配慮しつつ、生活環境の改善や公共施設などの地域整備を進める旨を追記しました。（P35、38、41）
空港圏 9 市町が属するゾーンに“国際的な産業拠点”という文言が記載されると、エアポートシティ構想等と合致する。	○香取・東総ゾーン 【ゾーンの方向性】 空港を核とした国際的な産業拠点形成を推進していく旨を追記しました。（P39）

第3編 実施計画編

第1章 重点的な施策・取組

意見等概要	変更点
フェーズフリーという考え方を取り入れていくことが防災立県千葉の確立につながる。	I－1－① 激甚化する災害への対応力強化 【取組の方向性】 I－1－①－8 平時と災害時を一体として捉えた防災対策の推進 フェーズフリーの考え方の周知を図るとともに県においても考え方に基づく取組を実践していくため、主な取組を新設しました。(P50, 55)
災害時を想定した避難所や県有施設に関する取組は「国土強靱化地域計画」に沿って行われるべきである。	I－1－①－3 半島性を踏まえた防災対策の推進 「千葉県国土強靱化地域計画」に基づき、防災拠点となる県有施設における非常用電源の確保に取り組む旨を追記しました。(P53)
千葉県は日帰り観光地を脱却しなければいけない。県内宿泊を促し、より深い観光につなげていく必要がある。	II－1－④－2 持続可能な観光地域づくり 観光地の魅力を高めることで、ゾーンをまたがる周遊や県内での宿泊の促進につなげていく旨を追記しました。(P90)
農林水産業の担い手確保にあたっては、もう少し支援対象の裾野を広げてほしいのではないか。	II－2－①－2 農林水産業を支える多様な担い手の確保・定着 経営者としての独立就農だけでなく、農業法人等への就職も含めて、新規就農者の確保・育成に取り組んでいく旨を追記しました。(P103)
千葉県の高齢者の人口割合は1都3県の中で最も高く、認知症にならないように予防することが重要であり、III-2-①の【現状と課題】に、“認知症の予防に努めるとともに”と追記すべき。	III－2－① 高齢者福祉の充実 【現状と課題】 令和12年には、高齢者の4.5人に1人が認知症になることが見込まれていることから、認知症予防に努める旨を追記しました。(P136)

意見等概要	変更点
家庭や地域社会の中で役割を持って生活することが健康寿命の延伸に繋がると言われており、誰もが地域社会に参加する環境を整えていくことが必要である。	Ⅲ－２－①－２ 高齢者の健康寿命の延伸 高齢者の社会参加の促進を通じて、心身機能の維持・向上を図る旨を追記しました。（P137）
性別役割分担意識の解消が重要であり、県の職員が率先垂範になるとよい。	Ⅳ－１－②－４ 働きながら生み育てやすい環境づくり 県においては、「千葉県職員仕事と家庭の両立・女性活躍推進プラン」等に基づき、仕事と家庭の両立支援の取組を一層進めていく旨を追記しました。（P153）
外国にルーツを持つ子どもが増加し、日本語を話せない親に対応する教職員に負担が生じているため、教職員に係る労力への支援も今後の施策に組み入れてもらいたい。	Ⅳ－２－①－４ 多様なニーズに対応した教育の推進 日本語の理解が十分でない保護者と学校との円滑な連携・協力に向けた支援等に取り組む旨を追記しました。（P161）
防災や防犯については、地域のつながりという形で、様々な分野に関わる話である。	Ⅴ－２－①－２ 多様な主体の連携・協働による課題解決の推進 地域における医療・福祉や子育て、防災・防犯、まちづくり、環境保全など、複雑かつ多岐にわたる課題を解決し、地域の活力を維持・向上させるため、多様な主体が連携、協働することができる仕組みづくりや人材の育成等を進める旨を追記しました。（P180）
文化的な価値というのは、劣化していくので、何らかの形で支えていかなければならない。「保存」の部分はとても重要である。	Ⅵ－４－①－３ 多様な伝統文化の保存・継承・活用 伝統文化の保存に向け、関係者等と連携して取り組む旨を追記しました。（P209）